

5月18日(土)

● 第1会場 仙台国際センター 大ホール

8:50-10:20 シンポジウム1 「地域力と医療再生」

座長：内藤 広郎（みやぎ県南中核病院）

地域力と医療再生

内藤 広郎（みやぎ県南中核病院）

地域医療の再生とまちづくり

宮坂 圭一（宮坂医院）

ストレスコントロールで疾病予防と地域力向上を

石橋 幸滋（石橋クリニック）

地域での家庭医の育成～岡山県での家庭医療後期研修の取り組みから～

松下 明（奈義ファミリークリニック）

10:30-12:00 シンポジウム5 「新しい医療計画で何が変わるか～在宅医療が鍵となる～」

座長：永井 康徳（たんぼぼクリニック）

多死社会を迎える日本で在宅医療を更に普及させるためには

～本人の生き方に向き合う在宅医療を目指して～

永井 康徳（たんぼぼクリニック）

新しい医療計画で何が変わるか／「保険者から見た地域の特性データ」

～都道府県の保健医療行政への貢献～

貝谷 伸（全国健康保険協会）

新医療計画への改定と今後の課題（在宅医療を中心に）

梶尾 雅宏（厚生労働省指導課）

地域包括ケア時代の在宅医療

～拠点が担う診療実践、教育研修・連携拠点機能と三位一体による地域づくり～

川越 正平（あおぞら診療所）

13:20-13:40 開会式

濃沼 信夫（大会長）

大内 憲明（東北大学医学系研究科長）

高柳 元明（東北薬科大学学長）

村井 嘉浩（宮城県知事）

嘉数 研二（宮城県医師会長）

13:40-14:20 オープニング講演

座長：伊東 潤造（前宮城県医師会長）

厚生労働省医政局長講演

原 徳壽（厚生労働省医政局長）

日本医師会長講演

横倉 義武（日本医師会長）

14:30 – 15:30 特別講演 1 (市民公開講座)

座長：濃沼 信夫 (大会長)

「日本の覚悟 ― 危機の時代と「決断する医療人」―

柳田 邦男 (ノンフィクション作家)

15:40 – 17:10 特別シンポジウム 1 「大災害で地域医療をどう守るか」

座長：石井 正 (東北大学病院総合地域医療教育支援部)

石巻医療圏における東日本大震災への対応と今後の取り組み

石井 正 (東北大学病院総合地域医療教育支援部)

復興期におけるこころのケア：神戸から伝えたいこと

加藤 寛 (兵庫県こころのケアセンター)

一番弱い人への支援：精神科病院管理者からの提言

木村 勤 (鹿島記念病院)

大地震に備えて ― 医療施設が地震に襲われたときの再現実験より ―

佐藤 栄児 (防災科学技術研究所兵庫耐震工学研究センター)

いのちと地域を守る～震災で問われた報道の責任

武田 真一 (河北新報社編集局)

● 第2会場 仙台国際センター 大会議室 橘

8:50 – 10:20 シンポジウム 2 「今時の患者トラブルにどう対処するか」

座長：尾藤 誠司 (東京医療センター臨床研修科)

いざこざの種としての“すれ違い”を考える

尾藤 誠司 (国立病院機構東京医療センター)

今時の患者の見方、そして患者トラブル対応の基本

尾内 康彦 (大阪府保険医協会)

もっと弁護士の活用を

深澤 直之 (右田・深澤法律事務所)

患者の思いにタイミングを合わせるために ― 「私」を主語に

岡本左和子 (NPO 法人架け橋)

10:30 – 12:00 シンポジウム 6 「再び問う 老いのケア」

座長：太田 秀樹 (医療法人アスミス)

在宅医療を推進する地域診断標準ツールについて

太田 秀樹 (医療法人アスミス)

「再び問う 老いのケア」地域包括ケアシステムとは

田中 滋 (慶應義塾大学経営管理研究科)

再び問う、老いのケア

秋山 弘子 (東京大学高齢社会総合研究機構)

2025年のあるべき医療・介護

迫井 正深 (厚生労働省老人保健課)

12:10 - 13:10 学術セミナー 1

座長：新海 準二（上桜木しんがい脳神経外科）

共催：グラクソ・スミスクライン株式会社

女性の頭痛 — 月経と片頭痛の関係、トリプタンの使い方を中心に —

松森 保彦（広南病院）

16:10 - 17:40 シンポジウム 8 「あなたのための医療安全」

座長：森本 剛（近畿大学医学部）

わが国における医原性有害事象の現状

森本 剛（近畿大学医学部）

医療事故への法律の適正な関与 — 医療安全を目指して

甲斐 克則（早稲田大学法務研究科）

「うそをつかない医療」～患者と家族の架け橋に～

豊田 郁子（NPO 法人架け橋）

帰してはいけなかった外来患者

松村 真司（松村医院）

● 第3会場 仙台国際センター 大会議室 萩

9:00 - 12:00 シンポジウム 3 「世界のプライマリ・ケアを担う医師のキャリア形成プロセスとアウトカム」

座長：丸山 泉（丸山病院） 草場 鉄周（北海道家庭医療学センター）

澤 憲明（National Health Service, UK） 葛西 龍樹（福島県立医科大学地域・家庭医療学）

Patrick Hutt (Royal College of General Practitioners)

Mark van der Wel (Department of Primary and Community Care, Radboud University Medical Center)

Shinn-Jang Hwang (Taiwan Association of Family Medicine)

Lee Buenconsejo-Lum (Department of Family Medicine and Community Health, John A. Burns School of Medicine, University of Hawaii at Manoa)

12:10 - 13:10 学術セミナー 2

座長：石井 正（東北大学病院総合地域医療教育支援部）

共催：株式会社ツムラ

漢方薬がもたらすもの ～災害時の漢方診療をもとに～

高山 真（東北大学大学院医学系研究科総合地域医療研修センター）

16:10 - 17:40 シンポジウム 9 「どうする健康格差と不平等」

座長：近藤 克則（日本福祉大学健康社会研究センター）

健康格差の実態、生成機序、そして対策

近藤 克則（日本福祉大学健康社会研究センター）

所得格差・貧困と well-being

小塩 隆士 (一橋大学経済研究所)

名古屋における野宿者・生活困窮者に対する医療の現状

森 亮太 (NPO 法人ささしまサポートセンター)

どうすれば子どもの貧困が見えるようになるか？

和田 浩 (健和会病院)

● 第4会場 仙台国際センター 小会議室 4

8:50-10:20 ワークショップ1 「妊婦・授乳婦を苦手にならないープライマリ・ケア医のための母性内科ー」

横谷 省治 (筑波大学地域医療教育学)

村島 温子 (国立成育医療研究センター)

荒田 尚子 (国立成育医療研究センター)

10:30-12:00 ワークショップ5 「よい研究論文の書き方 Case Report」

徳田 安春 (筑波大学水戸地域医療教育センター)

野口 善令 (名古屋第二赤十字病院救急・総合内科)

大西 弘高 (東京大学医学教育国際協力研究センター)

松島 雅人 (東京慈恵会医科大学臨床疫学)

小嶋 一 (手稲家庭医療クリニック)

16:10-17:40 ワークショップ9 「在宅医療ステップアップー患者が在宅で療養する意味を考えるー」

鈴木 央 (鈴木内科医院)

鶴岡 優子 (つるかめ診療所)

中川 貴史 (寿都町町立診療所)

三浦 正悦 (穂波の郷クリニック)

● 第5会場 仙台国際センター 白樫 1

8:50-10:20 Meet the Expert 1

座長: 鈴木 央 (鈴木内科医院)

高齢人口爆発にいかに向かうのかー東大柏モデルの実践からー

飯島 勝矢 (東京大学高齢社会総合研究機構)

10:30-12:00 Meet the Expert 3 「プライマリ・ケアってエビデンスはあるの？」

座長: 岡田 唯男 (亀田ファミリークリニック館山)

家 研也 (三重大学総合診療科)

井階 友貴 (福井大学地域プライマリケア講座)

加藤 光樹 (北海道家庭医療学センター栄町ファミリークリニック)

齊藤 裕之 (さくらライフクリニック)

佐藤 健太 (北海道勤医協札幌病院)

廣岡 伸隆 (防衛医科大学総合臨床部)

12:10 - 13:10 学術セミナー 3

座長：村川 雅洋（福島県立医科大学医学部麻酔科学講座）

共催：昭和薬品化工株式会社

慢性疼痛治療薬：知識の再整理 — アセトアミノフェンからオピオイドまで —

山本 憲男（金沢大学大学院地域医療救急・整形外科科学講座）

**16:10 - 17:40 Meet the Expert 5 「地域で守ろう小さな命
～地域医療の要：お母さんへの情報発信 Update～」**

座長：和座 一弘（わざクリニック）

‘これからの子育て’に寄り添う医療サービス

田原 卓浩（たはらクリニック）

起こってからでは遅すぎる！ どうする子どもの事故予防 ～保護者の興味はどこに？～

田中 秀朋（あかちゃんとかどものクリニック）

親・家族への“子育て情報”発信～極意と課題～

川村 和久（かわむらこどもクリニック）

● 第6会場 仙台国際センター 白檀2

8:50 - 10:20 Meet the Expert 2

座長：加藤 博之（弘前大学総合診療部）

痛みとしびれの診断学

生坂 政臣（千葉大学総合診療部）

10:30 - 12:00 Meet the Expert 4

座長：川村 実（岩手県立中央病院総合内科）

福島県における小児甲状腺超音波検査の現状と展望

鈴木 眞一（福島県立医科大学器官制御外科学）

12:10 - 13:10 学術セミナー 4

座長：上島 国利（国際医療福祉大学）

共催：ファイザー株式会社

明日からの臨床に役に立つ「不安・抑うつ」の診かたと対応のコツ」

坂元 薫（東京女子医科大学病院神経精神科）

16:10 - 17:40 シンポジウム 10 「これからの食事療法（カロリー制限 vs 糖質制限）」

座長：板東 浩（きたじま田岡病院）

丸山 泉（丸山病院）

食事療法～概説と個々のリスク

中村 丁次（神奈川県立保健福祉大学）

糖質制限食の有効性と安全性

江部 康二 (高雄病院)

整形外科クリニックにおける肥満外来約1,800例の実践—糖質制限食と運動療法—

中村 巧 (中村整形外科リハビリクリニック)

Primary careの視点からみた糖質制限

板東 浩 (きたじま田岡病院)

● 第7会場 仙台国際センター 小会議室6

8:50-10:20 ワークショップ2「プライマリ・ケア領域における質的研究では何に気をつけるべきか？」

錦織 宏 (京都大学医学教育推進センター)

飯田 淳子 (川崎医療福祉大学医療福祉学部)

山崎 浩司 (信州大学医学部保健学科)

松井 智子 (名古屋大学総合診療科)

宮地純一郎 (北海道家庭医療学センター)

茂木 恒俊 (飯塚病院総合診療科)

10:30-12:00 ワークショップ6「SEAの手法を活かした教育カンファレンス—その実演と運営のポイント—」

松浦 武志 (札幌医科大学地域医療総合医学)

川口 篤也 (北海道勤医協総合診療・家庭医療・医学教育センター)

16:10-17:40 ワークショップ10「個々の患者に合わせた予防医療についてのワークショップ：根拠に基づいたアプローチ」

向原 圭 (長崎医療センター総合診療科)

宮崎 景 (高茶屋診療所)

北村 和也 (勝川ファミリークリニック)

● 第8会場 仙台国際センター 小会議室7

8:50-10:20 ワークショップ3「医療情報の深い読み方・使い方～EBMを正しく使おう」

南郷 栄秀 (東京北社会保険病院総合診療科)

岡田 悟 (東京北社会保険病院総合診療科)

10:30-12:00 ワークショップ7「経験学習サイクルを回しながら学ぶ専門職連携ファシリテーションスキル」

春田 淳志 (東京大学医学教育国際協力研究センター)

大塚真理子 (埼玉県立大学)

田 直子 (王子生協病院)

宮城 桃子 (王子生協病院)

小島 愛 (王子生協病院)

16:10-17:40 ワークショップ11 「臨床倫理ってなに？
～臨床倫理6分割表を使って臨床倫理カンファレンスをしてみよう～」

高木 幸夫 (京都協立病院)
 玉木 千里 (京都協立病院)
 寺本 敬一 (たんご協立診療所)
 佐々木隆史 (こうせい駅前診療所)
 宮川 卓也 (京都市民連第二中央病院)
 澤田いづみ (ファミリークリニック仁和診療所)

● 第9会場 仙台国際センター 小会議室8

8:50-10:20 シンポジウム4 「女性医師の離職を防ぐために
～労働環境整備とキャリア形成の視点から～」

座長：西村 真紀 (医療福祉生協連家庭医療学開発センター)
 村田亜紀子 (岡山家庭医療センター)

基幹病院におけるキャリア支援の軌跡と課題

武曾 恵理 (田附興風会医学研究所・北野病院)

復職支援ツールとしての「医師ジョブシェアリング制度」— 6年間の振り返り —

岩崎 滋樹 (聖隷横浜病院)

復帰過程にある医師でつくる勉強会「カトレア外来塾」のススメ

河合 由紀 (コンフォガーデンクリニック)

診療所長として立ち会い分娩、育休に取り組んで

森 敬良 (本田診療所)

10:30-12:00 シンポジウム7 「糖尿病ケアにおける多職種連携・協働を考える」

座長：雨森 正記 (滋賀家庭医療学センター)
 坂口 真弓 (みどり薬局)

椿 哲朗 (椿診療所)

区中央部糖尿病医療連携検討会 薬剤師としての参加

秦 千津子 (大塚雲鶴堂薬局)

地域医療における管理栄養士・栄養士の果たす役割

～日本栄養士会「栄養ケア・ステーション」について～

下浦 佳之 (日本栄養士会)

12:10-13:10 学術セミナー5

座長：岩田 敏 (慶應義塾大学医学部感染制御センター)
 共催：MSD 株式会社

HPV (ヒトパピローマウイルス) ワクチンのいろんな使用法～予防できる対象、予防できる疾患～

川名 敬 (東京大学大学院医学系研究科 生殖・発達・加齢医学専攻
 産婦人科学講座生殖内分泌学分野)

**16:10 – 17:40 シンポジウム 11 「どうすれば、ワクチンで地域医療を支えることができるのか？
～全国の取り組みを紹介し、皆で考えるワクチン・シンポジウム～」**

座長：守屋 章成（兵庫民医連家庭医療学センター）

坂西 雄太（佐賀大学医学部地域医療支援学講座総合内科部門）

予防接種制度の見直しに向けた取組について

田村 圭（厚生労働省結核感染症課）

助産師が行うワクチン啓発の現状と課題

淵元 純子（日本助産師会保健指導部会）

ワクチン懐疑論とパブリックヘルス・コミュニケーション

堀 成美（国立国際医療研究センター国際感染症センター）

地域における予防接種推進の試み ― 彩の国予防接種推進協議会の活動 ―

峯 真人（峯小児科）

● **第 10 会場 仙台国際センター 小会議室 1**

12:10 – 13:10 学術セミナー 6

座長：渡辺 彰（東北大学加齢医学研究所）

共催：第一三共株式会社

新型インフルエンザと季節性インフルエンザ～最近の話題～

柏木征三郎（国立病院九州医療センター名誉院長）

● **第 11 会場 仙台国際センター 小会議室 2**

12:10 – 13:10 学術セミナー 7

座長：井上 直人（仙台厚生病院循環器内科・東京蒲田病院理事長）

共催：日本メドトロニック株式会社

腹部大動脈瘤（AAA）を疑った時にどうするべきか？

～東北大学病院における AAA のマネージメント～

後藤 均（東北大学病院移植再建内視鏡外科血管班）

14:40 – 15:20 インターナショナルセッション

Chair: Kenichi Sato (Healthway Japanese Medical Centre)

Toshio Naito (Department of General Medicine, Juntendo University School of Medicine)

**The Challenges of education for medical students to train as the physician- scientists
in Cleveland Clinic Learner College of Medicine**

Yuichi Sakamoto (Aomori Prefectural Central Hospital)

Residents' conceptual structure of breaking bad news: do they understand it enough?

Muneyoshi Aomatsu (Department of Education for Community-Oriented Medicine,
Nagoya University Graduate School of Medicine)

Commentators:

Kheng-Hock Lee (College of Family Physicians Singapore)

Shunzo Koizumi (Shichijo Clinic)

Tadao Okada (Kameda Family Clinic Tateyama (KFCT))

Nobutaro Ban (Department of General Medicine Nagoya University Hospital)

● 第12会場 仙台国際センター 小会議室3

8:50-10:20 ワークショップ4 「CBME 入門編～診療所・小病院での学生・研修医指導の tips～」

家 研也 (三重大学総合診療科)

北村 大 (三重大学総合診療科)

高村 昭輝 (三重大学伊賀地域医療学)

**10:30-12:00 ワークショップ8 「今日からできる! アルコール依存症の予防介入
～ブリーフ・インターベンション～」**

角南 隆史 (肥前精神医療センター)

杠 岳文 (肥前精神医療センター)

久我 弘典 (肥前精神医療センター)

勢島 奏子 (肥前精神医療センター)

16:10-17:40 ワークショップ12 「薬剤師のためのフィジカルアセスメント」

中桶 了太 (長崎大学病院へき地病院再生支援・教育機構)

浜田 久之 (長崎大学病院医療教育開発センター)

樋口 則英 (長崎大学病院薬剤部)